

☆親子進路学習が終わって

・4月28日(土)に親子進路学習会がありました。2年生の時にも行われましたが、公立高校の内申点の計算方法や、推薦・専願の制度については、何度聞いても分かりにくいものです。特に専願については、なんだかよく分からない人もいるのではないのでしょうか。過去に3年生の担任を何度かしましたが、2期の終わり頃になっても制度をよく分かっていない人は結構いました。

・そんなとき、よく思ったことは「知っている」と「理解している」ことは、違うんだなということです。

・これから、進路に関わる学習は、ことあるごとに取り組んでいくこととなりますが、「知っているだけ」では役に立ちません。理解し、自分に応用し、役立ててこそ意味のある学習になると思います。これからも、進路に対してしっかりした目標や、意欲を持って取り組み、よりよい進路学習にしていきたいと思います。



☆職場体験学習の取り組みが始まりました。

・職場体験学習の取り組みが始まりました。これから、職場体験学習に向かって事前学習や、取り組みが本格化してきます。先生達も手分けをして、今回協力して下さる事業所を回り、あいさつや打ち合わせをしてきました。

・そのとき各事業所から、いろいろな注意事項を聞いて帰っています。それらを簡単に書き出します。



- (1) 職場体験学習は授業の一環として受けるので、生徒さんは授業(学習の場)であるという気持ちで参加してほしい。
- (2) お客様を相手にすることもあるので、失礼がないようにマナーや言葉遣いに十分気をつけてほしい。
- (3) お客様を相手にすることもあるので、服装・身だしなみに注意してほしい。
- (4) あいさつはとても重要なので、大きな声でしっかりとしてほしい。
- (5) 場合によっては、危険を伴うことがあるので、担当者の話はしっかりと聞き、指示に従ってほしい。

- (6) 体験学習をしている近くには、個人情報を取り扱う部門もあるので、指示を出した以外には勝手に行動しないようにしてほしい。
(基本的に個人情報に関することは体験できません。)

- (7) 携帯電話は持ち込まない。
- (8) 自転車で来ないでほしい。
- (9) 時間に遅れないように。



・などなど、以上のことはどの事業所でも共通して注意してほしいことです。さらに各事業所の職種によって、細かい注意事項もあります。事前学習でしっかり確認し、理解しておきましょう。

☆職場体験学習の心構えとして!

・今回、たくさんの事業所がみんなのために、協力して下さいます。事業所の中には「毎年、大州中学校の生徒さんはまじめに一生懸命取り組んでくれて、非常に好感が持てます。なので今年も、職場体験学習を引き受けることにしました。」といただけたところもいくつかありました。

・事業所のみなさんは、当然のことながら仕事がちゃんとあります。その忙しい中時間を取っていただいて、みんなの指導をして下さいます。まずは「迷惑をかけない」という気持ちをしっかりと持ちましょう。そして、後輩達のために、来年の職場体験学習も快く引き受けていただけるように、頑張りましょう。

☆職場体験学習の内容について

- ・体験できる仕事内容が、期待したような内容でない場合もあります。
- ・たとえば「将来、自分は医者になりたい。そのために医療関係の事業所を希望した。」という人がいたとしましょう。しかし、体験場所の病院で、診察をしたり、手術に立ち会えるということはないでしょう。体験させていただけるのはもしかしたら、雑務的なことばかりかもしれません。
- ・華やかに見える仕事内容だけでなく、雑務的な仕事も含めて、その職業が成り立っています。そういうことを勉強するのも、大変意味のあることだと思います。「いろんなことを勉強させていただいている」と、いう気持ちで体験学習をしてください。

☆保護者の方へお知らせ

・職場体験学習は、ほとんどの事業所が1日中の体験となります。そのため、お弁当が必要となります。事業所によって違いもありますので、生徒さんに確認の上、お弁当の準備をお願いいたします。お忙しいことと思いますが、ご協力ください。

